**平成２７年度「心に残る文化財子ども塾」学習指導案**

日時　平成２７年６月９日（火）

１０：００～１１：3０

場所　小丸山古墳、白上古墳（益田市）

対象　木部小学校５・６年生児童　７名

　　　津和野小学校６年生児童　１０名

1. 主題　　　身近な古墳時代の様子について学ぼう
2. ねらい

○遺跡の学習を通して、身近な地域の文化財や歴史学習への興味や関心を高める。

○古墳時代の生活について体験的、専門的に学び、理解を深める。

1. 展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 学習 | 指導者の支援・配慮事項 | 分担 |
| 10:00 | 今日の学習の流れを確認する。 | ・講師を紹介する。  ・学習の内容やめあてを確認する。 | 担任  職員 |
| 10:10 | 小丸山古墳についての説明を聞く。 | ・小丸山古墳の概要について説明し、古墳を見るときのポイントについて知らせる。 | 職員 |
| 10:15 | 小丸山古墳を見学する。 | ・見るポイントを確認しながら、説明を聞くようにする。 | 職員 |
| 10:50 | スクールバスで移動する。 |  |  |
| 11:10 | 白上古墳を見学する。 | ・白上古墳についての概要を説明し、古墳を見るときのポイントについて知らせる。 | 職員 |
| 11:20 | 学習の振り返りをする。 | ・児童の疑問や感想を取り上げる。 | 担任 |
| 11:30 | スクールバスで帰校する。 |  |  |